厚生労働大臣の定める掲示事項

«当病院は厚生労働大臣が定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です»

«入院基本料に関する事項と施設基準»

当院は、３つの病棟全て回復期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料１の届出を行っております。

«看護体制について»

各病棟１日 12 人以上の看護師と６人以上の看護補助者が勤務しています（曜日等により傾斜配置有り）。
当院の看護職員（看護師及び准看護師）の配置は次のとおりです。
【日勤帯】 8 時 30 分から 17 時 15 分まで
・　看護職員１人当たりの受け持ち患者数は８人以内です。
・　看護補助者１人当たりの受け持ち患者数は 13 人以内です。
【夜勤帯】17 時 15 分から８時 30 分まで
・　看護職員１人当たりの受け持ち患者数は 26 人以内です。
・　看護補助者１人当たりの受け持ち患者数は 26 人以内です。
※ 受け持ち患者数は、重症度や曜日などにより増減します。

«入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束の取り組みについて»

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束の取り組みについて基準を満たしております。

«患者相談窓口について»

【窓口】患者サポートセンター（１Ｆ入り口横）

月～金曜日　９：００～１７：００（土日祝休み）

疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の不安等、さまざまな相談をお伺いする窓口を設置しており、以下の取組を実施しています。相談ご希望の方は地域医療連携室または当院スタッフまでお申し出ください。

１．相談窓口と各部門が連携して支援しています。
２．各部門に患者サポート担当者を配置しています。
３．カンファレンスを週１回開催し、取り組みの評価を行っています。
４．相談への対応・報告体制をマニュアル化し、職員に遵守させています。
５．支援に関する実績を記録しています。
６．定期的に支援体制の見直しを行っています。

«北海道厚生局長への届出事項»

当院では、次の施設基準を取得しております。

基本診療料の施設基準に係る届出	・回復期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料１ ・療養病棟療養環境加算１ ・データ提出加算２・４ ・患者サポート体制充実加算 ・認知症ケア加算２ ・診療録管理体制加算２ ・医療安全対策加算２ 医療安全対策地域連携加算２ ・電子的診療情報連携体制整備加算２（入院基本料等加算） ・電子的診療情報連携体制整備加算２（初・再診料） ・入退院支援加算１ ・５級地地域加算 ・排尿自立支援加算 ・口腔管理連携加算
特掲診療料の施設基準に係る届出	・脳血管疾患等ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料（Ⅰ） ・運動器ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料（Ⅰ） ・心大血管疾患ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ（Ⅰ） ・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料（遠隔モニタリング加算・持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算） ・ＣＴ撮影 ・外来・在宅ﾍﾞｰｽｱｯﾌﾟ評価料１ ・入院ﾍﾞｰｽｱｯﾌﾟ評価料 ・電子的診療情報評価料 ・在宅時医学総合管理料 ・施設入居時等医学総合管理料
入院時食事療養等の施設基準に係る届出	・入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）
特掲診療料の施設基準に係る届出	・酸素の購入単価

«入院時食事療養について»

当院では、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（朝食：午前 7 時 30 分、昼食：午後 12 時、夕食：午後 18 時）、適温で提供しています。

«明細書発行体制について»

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、平成２９年６月１日より、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しておりますので窓口へお申し出ください。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

«口腔管理連携加算の連携先について»

当院では、入院中の患者さんの口腔状態に係る課題に対応するため、必要時に以下の歯科医療機関と連携し、入院中に歯科診療を受けられる体制を整備しています。

・うの歯科医院　・こまいデンタルクリニック　・ニコロ歯科クリニック
・安永歯科　・医療法人社団　佐藤歯科医院　・札幌ファースト歯科クリニック

«医療安全について»

医療安全に関するご相談は、医療安全管理者が地域連携室、関係部署と連携・協力してお受けしています。地域連携推進室又は当院スタッフまでお気軽にお申し出下さい。

«院内感染の防止について»

当院では、感染防止対策を病院全体として取り組み、院内感染発生の予防と発生時の速やかな対応を行っております。また、以下の取り組みを実施しています。

１．院内感染防止対策委員会を設置し、 毎月１回会議を行い、感染対策に関する事項を検討します。
２．感染対策チーム（ICT）を設置し、感染防止対策の実務を行います。
３．職員の感染防止対策に対する意識・知識・技術向上を図るため、マニュアルを各部署に配備し、全職員対象とした研修会・講習会 を年２回以上行っています。
４．薬剤耐性菌や院内感染対策上問題となる微生物の検出状況を報告し注意喚起を行います。
５．院内感染が疑われる事例の発生時には、感染対策の徹底、疫学的調査を行い感染拡大の防止を行います。また、必要に応じて他の医療機関や保健所と速やかに連携し対応します。
６．地域の医療機関と連携し、各施設の感染対策に関する問題点を定期的に検討しています。
７．感染症が流行する時期は、ポスター等の掲示物で情報提供を行います。

«入退院支援・地域連携業務について及び入退院支援・地域連携業務に係る病棟専任等の職員»

当院では、各病棟に入退院支援および地域連携業務に係る下記の職員を配置しています。主治医・看護師・リハビリセラピスト・介護職・その他医療スタッフと協力し、安心して在宅生活を送ることができるよう、必要な社会資源（介護保険サービスや在宅サービスや福祉サービスなど）の紹介・説明等の支援を行います。また、退院だけでなく、患者さんのお体の状態によって、転院や、施設入居などのご提案も致しますのでどうぞご相談ください。

病棟名	職員名	職種	業務内容
３病棟	山﨑 亘理・関口 中山	看　護　師 社会福祉士 作業療法士	退院支援 退院支援・医療福祉相談 退院支援
４病棟	舘野 木幡・関口 中山	看　護　師 社会福祉士 作業療法士	退院支援 退院支援・医療福祉相談 退院支援
５病棟	川島・山﨑 古賀・大山 中山	看　護　師 社会福祉士 作業療法士	退院支援 退院支援・医療福祉相談 退院支援

«その他»

① 電子的診療情報連携体制加算

【診療情報の共有体制について】

当院は医療連携研究会通称：TMNIT in Hokkaido（手稲渓仁会病院）のネットワーク参加し情報共有を行う体制を整えています。

【医療ＤＸの推進について】

オンライン資格確認等を通じて取得した診療情報・薬剤情報等を、診察室等において医師等が活用し、質の高い診療を行う体制を整備しています。

② 一般名処方加算

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いていることから、当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。後発医薬品のある医薬品については、医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。これは特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなる為です。

※一般名処方とは、お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を記載して処方箋を発行することです。処方されたお薬が供給不足であっても、有効成分が同じ複数の薬から選択ができ、必要なお薬を患者様に提供しやすくなります。

③ 長期投薬およびリフィル処方箋について（生活習慣病管理料Ⅱ）

患者さんの病状等に応じて２８日以上の長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することが可能です。診察時に主治医にご相談ください。

【回復期リハビリテーション病棟実績】

退棟数［２０２６年６月～２０２６年８月］	２１２
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎　等	１１１
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節骨折　等	８４
廃用症候群	１７
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節神経筋・靭帯損傷後	0
股関節、膝関節置換術後	0
その他（回リハ対象外）	0
実績指数［２０２６年３月～２０２６年８月］	４８.４

２０２６年10月１日

«特別な療養環境の提供»

種　別	設備	病室番号	単　位	金　額
特別室 (個室)	ﾊﾞｽﾙｰﾑ･ﾃﾚﾋﾞ･冷蔵庫･簡易ｷｯﾁﾝ･ｿﾌｧ･ﾃｰﾌﾞﾙ･専用ﾄｲﾚ･洗面台等	5 病棟：　507	1 日につき	基準対象外 22,000 円 基準対象 16,500 円 桑園地区 11,000 円 （税込）
個　室	ﾃﾚﾋﾞ・冷蔵庫・椅子・ﾃｰﾌﾞﾙ・専用ﾄｲﾚ・洗面台	5 病棟：509　510 4 病棟：407　408　410　411 3 病棟：307　308　310　311	1 日につき	5,060 円 （税込）
準個室 (4 人床)	ﾃﾚﾋﾞ・冷蔵庫	5 病棟：501　504　505　506 4 病棟：401　402　404　405　406 3 病棟：301　302　304　305　306	1 日につき	1,100 円 （税込）

※入院・特別室・個室・準個室料金の「1 日につき」とは午前 0 時～午後 12 時までを指します。

諸料金規程①

◆別表（第２条その他の料金…実費徴収が認められているもの）

種　別	内　容	単　位	金　額
入　院	床頭台使用料	1 日につき	275 円（税込）
	冷蔵庫使用料	1 日につき	275 円（税込）
	病衣使用料	1 日につき	350 円（税込）
	バスタオル使用料	1 日につき	350 円（税込）
	フェイスタオル使用料	1 日につき	250 円（税込）
	リハビリ着使用料	1 日につき	650 円（税込）
	※上記６項目については、別途セット料金を設定しております。		
	付添ベッド	1 日につき	500 円（税込）
相談料	セカンドオピニオン	30 分以内	6,600 円（税込）
		30 分～1 時間	11,000 円（税込）
在　宅	交通費（往診・訪問リハビリ）	5Km 未満	130 円（税込）
		以降 5Km 毎	130 円加算（税込）
その他の領域	おむつ（パッドワイドタイプ・通気パッドタイプ）	1 枚につき	100 円（税込）
	おむつ（テープ止めタイプ・スーパーフィットタイプ・パンツタイプ・パッドフラットタイプ）	1 枚につき	200 円（税込）
	おむつ（アンダーパッド）	1 枚につき	250 円（税込）
	おむつ（入院時パック　パンツパット）	1 袋につき	1,320 円（税込）
	おむつ（入院時パック　尿とりパット）	1 袋につき	1,650 円（税込）
	おむつ（入院時パック　パンツ型おむつ）	1 袋につき	1,980 円（税込）
	おむつ（入院時パック　尿とりパット 6 回吸収・テープ止めおむつ）	1 袋につき	2,200 円（税込）
	コピー代	1 枚につき	22 円（税込）
	診療録開示料金	1 回につき	5,500 円（税込）
	開示文書の写し	1 枚につき	22 円（税込）
	CD-R 画像コピー（本人希望による）	1 枚につき	2,200 円（税込）
	診察カードの再発行	1 枚につき	55 円（税込）
	床頭台　合鍵作成料（紛失時）	1,870 円（税込）	
	死後処置料・死後処置料（寝衣込み）	5,500 円・8,800 円（税込）	

諸料金規程②

◆別表（第２条その他の料金…文書料金）

種　別	内　容	単　位	金　額
文書料	一般診断書	１通につき	3,300 円（税込）
	入院（手術）証明書	１通につき	7,700 円（税込）
	通院証明書 〃　　保険会社指定書式	１通につき	2,200 円（税込） 3,300 円（税込）
	おむつ使用証明書	１通につき	1,100 円（税込）
	診療費（医療費）領収証明書	１通につき	2,200 円（税込）
	自賠責保険診断書	１通につき	7,700 円（税込）
	自賠責保険明細書	１通につき	5,500 円（税込）
	死亡診断書（2 通目より半額）	１通につき	6,600 円（税込） (3,300 円) （税込）
	障害年金診断書	１通につき	10,450 円（税込）
	厚生年金診断書	１通につき	10,450 円（税込）
	国民年金診断書	１通につき	10,450 円（税込）
	身体障害者診断書・意見書	１通につき	8,800 円（税込）
	後遺症診断書	１通につき	8,800 円（税込）
	障害児福祉手当認定診断書	１通につき	8,800 円（税込）
	特別障害者手当認定診断書	１通につき	8,800 円（税込）
	難病法診断書（初回・継続）	１通につき	6,600 円（税込）
	公安委員会提出用診断書（脳卒中）	１通につき	5,500 円（税込）
	公安委員会提出用診断書（認知症疾患）	１通につき	5,500 円（税込）

◆別表（第２条その他の料金…予防接種）

種　別	内　容	単　位	金　額
予防接種	インフルエンザ（任意接種） ※入院患者さんは別途金額設定有り	１回につき	4,000 円（税込）
	肺炎球菌（プレベナー20）（任意接種）	１回につき	13,000 円（税込）
	帯状疱疹ワクチン（シングリックス）（任意接種）	１回につき	20,000 円（税込）